

3-4 学校見学から学ぶ (1)

進路情報

1. 題材設定の理由

この時期は、いよいよ自分の進路について、様々な状況を考慮しながら、具体的な方向を定める生徒が増えてくる時期でもある。「学校見学」に参加し、自分の進路をより現実的に考えていこうとする積極的な生徒も何人か出てくる。

しかし一方で、「学校見学」について、必要だと感じていない生徒や、興味のない生徒も多数いるはずである。また、地域によっては、「学校見学」に参加するのは希望者のみであるため、重要性を感じない生徒も多くいると考えられる。そのため「学校見学」が、自分の進路選択の決定において大きな意義をもっていることに気づかせ、意欲的に参加できるような姿勢を育てたい。

2. 指導のねらい

「学校見学」の意義や目的を理解して、意義ある体験をしたいという意欲をもつことができる。

具体的な計画をもつことができる。

3. 指導計画 (全1時間)

事前	・進路希望をはっきりさせ、それに関わった質問事項を考えさせておく。
本時	・「学校見学」の意義を理解し、意欲をもって参加できるようにする。
事後	・後日、学んだことを仲間と交流できるようまとめさせておく。

<説話例>

20年くらい前、先生が中学生の時の話です。やはりこの時期に高校の一日入学がありました。高校での全体の説明会の中で、ひたすら質問をしている生徒がいました。彼は、最初から工業高校の機械科に進みたいという希望をもっていました。高校での実習内容や卒業後の進路のことなど、次々と質問をしました。彼はそのやり取りの

中で、自分は「機械科より電気科」の方へ進む方が将来の希望をかなえられると判断をし、その後の進路の方向の修正をしました。目的をしっかりとって一日入学をした彼は、今では、ある電気工事会社の主任になり、生き生きと働いています。「あの時、質問をしっかりとしたおかげで今の生きがいが得られたのだ」といつも照れながら、彼は話してくれます。

	活動のねらい	活動の内容	指導・援助の留意点	資料等
はじめの活動	<ul style="list-style-type: none"> 「学校見学」の意義と目的を理解することができる。 一日入学体験記をもとに、進路を決定していく上で必要な情報や生活の姿勢、態度を考えるために、学校見学は大変重要な学習であることに気づくことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎「学校見学」について知っていることを交流する。 ・いろんな高校へ体験入学する。 ・夏休みの見学会や一日入学がある。 ・実習ができるらしい。 ・部活見学もある。 ・進学状況や学校の特徴、雰囲気分かる。 ・施設を見てくる。 ◎P.48「目標がもてた体験入学」を読み、作者が意欲的でなかった理由を発表する。 ・普通科志望であり、専門高校に興味がなかった。 ・「一日入学」の目的を十分に理解していなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施要項の1つを見せ、内容や意義について考えさせる。 ・作文は、事前に一人に渡し、代表で範読させる。 ・数分後、感想を聞く。 ・作者に十分に共感させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P.48資料「目標がもてた体験入学」
	課題：学校見学の意義を考えよう。			
中心の活動	<ul style="list-style-type: none"> 「学校見学」の意義をしっかりと理解し、自分の将来を決定する大事な情報入手の場であることに気づくことができる。 「高校一日入学」は、進路を決定していく上で大切な機会になることに気づき、目的をもって参加すべきであることに気づくことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎「目標がもてた体験入学」を読んで、自分はどう思ったかをP.49①に記入し、交流する。 ・最初からしっかりと目標をもって一日入学をしたら、もっと豊かな体験になったと思う。 ・普通科志望だからという考えで、農業科や工業科に対して関心をもたずにいるのは、考え不足だった。 ◎何のために「学校見学」をするのか、P.49②に記入して考えをまとめる。 ・実際に自分の目で高校を見たり、体験を通してこれまでの進路学習の内容を検証する。 ・体験内容をもとに情報収集をし、進路選択の参考にする。 ◎「目標がもてた体験入学」を参考に「学校見学」にあたっての決意や見聞したいことなどをP.49③に記入しまとめる。 ・ただ単に見学をするのではなく、実際にその学校の生徒になったつもりで体験してみたい。 ・「学校見学」をする学校の教育方針や特色などについて、事前に調査しておく。 ・「学校見学」をする学校に進むかどうかにも大切だが、来年の春の進路計画だけにとらわれない。 ・具体的な見学事項や質問、疑問を考えておこう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の代表として、「学校見学」をしてもらうという姿勢をもたせたい。 ・ぜひ、代表に質問してきてほしいことや、見てきてほしいものを考えさせる。 ・「学校見学」に対する正直な気持ちを認めていく。 ・「目標がもてた体験入学」を参考に、自分は「学校見学」にどのような姿勢で参加すべきであるのかを、できる限り具体的に考えさせたい。 ・「学校見学」が、進路選択の大きな材料になることについても、気づかせていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P.49① ・P.49② ・P.49③
まとめの活動	<ul style="list-style-type: none"> ・価値のある「学校見学」になるように、事前調査をしっかりと行う姿勢をもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎仲間の発表を聞いて、P.49④に記入しまとめる。 ・自分の決意や、見聞きたいことを学習ノートに書き込み、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校見学」までの限られた時間で意義を十分に理解した上で、具体的な質問、見学視点をもつべきであるという意識を高めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P.49④ ※各中学校で学校見学冊子を準備するとよい。